

京カプランの推進のために

「明日の京都」を実現するため、行政経営品質の考え方を取り入れ、アクションプラン、プラットフォームや運営目標なども活用した、府独自のPDCAサイクルに基づき進行管理します。

「明日の京都」の実現に向けて

「農林水産京カプラン」

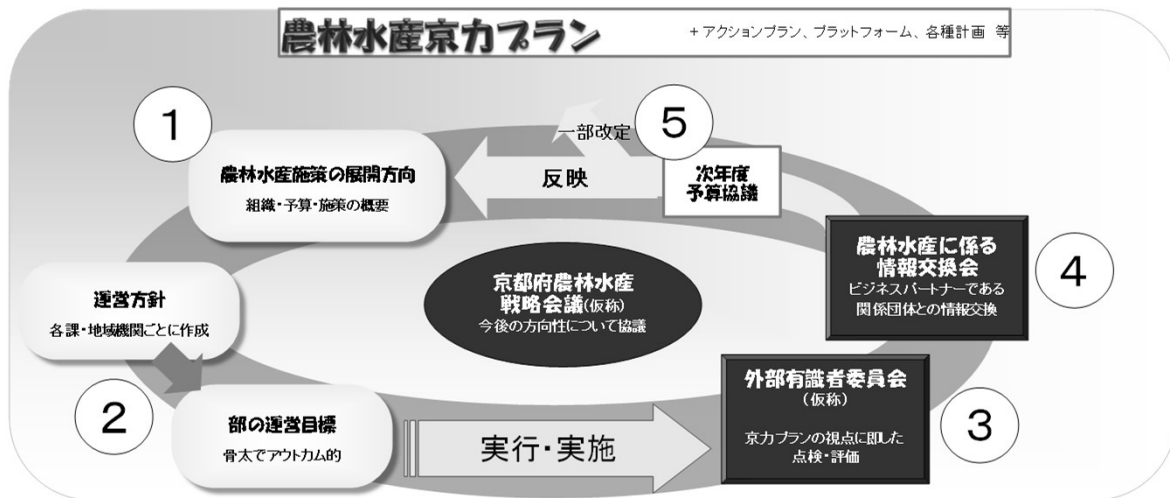


アクション
プラン

プラット
フォーム

各種計画
推進方針

◆単年度の施策推進サイクル



農林水産部独自のPDCAサイクル

- ① 京カプランを着実に推進するため、毎年度当初に「農林水産施策の展開方向」を策定します。
- ② これに即して、各課及び各地域機関で運営方針を作成し、これから導かれるそれぞれの目標を「部の運営目標」として取りまとめます。
- ③ 京カプランの視点に即した展開ができていないか、学識者や消費者、有識者などで構成する「農林水産京カプラン外部有識者委員会」で、点検・評価してもらいます。
- ④ 行政や農林水産業関係団体等の代表者が一堂に会し、緊密な連携により、京都府農林水産業の持続的発展と地域活性化のための今後の方向性を協議します。
- ⑤ こうした点検・評価や今後の方向性の協議を通じ、翌年度の「施策展開の方向」を定めるとともに、必要に応じて、アクションプランの策定や京カプランの改訂など、常に府民目線で見直しを行います。

【施策推進サイクルに関する用語解説】

- **農林水産施策の展開方向**
農林水産部の組織・予算・施策の概要などの毎年度の展開方向を示したものです。
- **運営方針**
展開方向に即して、農林水産部各課及び各地域機関において策定するその年度の施策方針や到達点などを定めたものです。
- **運営目標**
毎年度作成する農林水産部の重点的に取り組む業務目標であり、数値目標を設定し、その成果を次年度の目標につなげていくものです。